

## 目標達成計画

作成日：平成29年 5月25日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	「重度化や終末期に向けた方針」が明文化されておらず、入居時に口頭で説明はしているものの、家族に対して十分な理解が得られているとは言えない。	「重度化や終末期に向けた方針」を明文化し、利用者や家族の十分な理解を得る。	「重度化や終末期に向けた方針」を理解しやすいように明文化し、利用者や家族へ十分説明し理解を得る。	6ヶ月
2	35	消防関係の書類の届出に不備があり、未だ訓練が実施されていない。	定期的な防災く訓練を行い、災害時には全職員が利用者の安全を確保するために適切に動くことができる。	消防関係の書類を提出し、定期的に訓練を行う。全職員が訓練に参加できる配慮と地域との連携ができる関係の構築をする。	12ヶ月
3	1	職員が協働して事業所理念を作成し、掲示を行っていたが、浸透や活用はあまりされなかった。	理念が浸透し、理念に則したケアを提供する。	定期的に事業所理念や目標達成の進捗状況や適性の確認をし、適宜変更や確認し合うことで浸透や活用を図る。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。